

平成30年度 北海道介護支援専門員 更新研修（実務経験者）募集要領

一般社団法人北海道総合研究調査会（H I T）（北海道知事による指定法人）

証の更新
のために

本研修は介護支援専門員として実務についての経験のある方を対象に、専門職としての知識や技術の保持・向上を図ることを目的に実施する更新研修です。本研修受講後、介護支援専門員証の有効期間内に手続きをすることにより、証が更新されます。
なお、受講せずに有効期間満了日を過ぎると証は無効となりますが、登録そのものは取り消されません。

4/23×切

1 対象者

①かつ②に該当すること

- ① 北海道に介護支援専門員の登録があり、現在の介護支援専門員証の有効期間がおおむね1年以内に満了する方（平成31年12月末頃までに有効期間満了日を迎える方）。
- ② 現在の介護支援専門員証の有効期間中に介護支援専門員として実務に従事した経験のある方※（※以下①～⑧の事業所又は施設において介護支援専門員として就労している（いた）方を対象とします）。

①居宅介護支援事業所 ②特定施設入居者生活介護に係る居宅サービス事業者
③小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護及び地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護に係る地域密着型サービス事業者 ④介護保険施設（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設）⑤介護予防特定施設入居者生活介護に係る介護予防サービス事業者 ⑥介護予防小規模多機能型居宅介護及び介護予防認知症対応型共同生活介護に係る地域密着型介護予防サービス事業者 ⑦介護予防支援事業者 ⑧地域包括支援センター

*上記のいずれかで就労していたとしても、単に要介護認定の調査事務のみを行っている場合や、利用者やサービス提供事業者との連絡調整だけを行っている等、サービス計画作成業務を行っていない場合は、資料No.2 更新研修（実務未経験者）の対象です。
*従事期間の定めはありません（就労期間が短くても「実務経験者」になります）。
*介護支援専門員証の有効期間満了日まで2年以上ある場合、現任の介護支援専門員で介護支援専門員としての実務経験が6か月以上ある方は専門研修Ⅰ、3年以上ある方は専門研修Ⅱを受講することができます。

2 申込み方法

受講申込書更新（経験）に必要事項を記入し、有効期間満了日が記載された介護支援専門員証のコピーを同封して、必ず郵送で右記の研修事務局まで送付して下さい。 ※締め切り：平成30年4月23日（月）必着

*電話、FAX、e-メール、事務局への持参による申込みは固くお断りします。
*事前の申し込みをしていない場合や、申し込みをしても受講決定通知書を受け取っていない方は、研修会場に来場しても受講することはできません。

3 研修内容・受講料

※受講料は北海道保健福祉部手数料条例による。

研修内容/時間数	受講料	テキスト・資料代	合計
1 更新研修（前期・後期）/88時間	44,400円	5,100円	49,500円
2 更新研修（前期のみ）/56時間	25,500円	2,800円	28,300円
3 更新研修（後期のみ）/32時間	18,900円	2,300円	21,200円

- *前回、更新研修（実務経験者）または専門研修の修了証によって更新手続きを行った方で、現在の介護支援専門員証の有効期間中に介護支援専門員として実務経験がある方は、前期の受講を免除することができますので「3」へ、実務経験がない方更新研修（実務未経験者）※にお申込み下さい。
- *現在の介護支援専門員証の有効期間中に専門Ⅰを履修した方は前期、専門Ⅱを履修した方は後期を免除できます。それぞれ「3」「2」にお申込み下さい。
- *免除が可能でも学習目的ですべて受講したい場合は「1」にお申込み下さい。
- *専門研修ⅠⅡの受講履歴がない方や、前回、更新研修（実務未経験者）の修了証によって更新手続きを行った方、あるいは再研修※の受講により介護支援専門員証の再交付を受けた方は「1」にお申込み下さい。
※更新研修（実務未経験者）・再研修は（一社）北海道介護支援専門員協会が主催しています。（Tel 011-596-0392）
- ・受講決定通知書の送付時に請求書を同封します。集合研修初日に現金でお支払いください。
- ・テキストは受講者の見込み数から価格を割り出していますので、全員ご購入ください。
- ・前期テキストは研修初日に、後期テキストは後期研修の開始前に郵送等で配付します。
- ・本研修の前期・後期は専門研修Ⅰ・Ⅱと同プログラムのため、合同で開催します。

4 受講の決定

5月7日（月）～9日（水）内にご自宅あてに受講決定通知書・

請求書・会場案内図等を郵送します（受講対象外の方にも必ず連絡します）。
通知が届かない場合は、5月末までに下記までお問い合わせ下さい。

5 申込み・問い合わせ先

一般社団法人北海道総合研究調査会（略称：H I T（ヒット））
ケアマネ研修係 Tel 011-222-7330（直通）
〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目1 毎日札幌会館3階
受付時間：9～17時（土日祝祭日及び8/11～15・12/29～1/6を除く）
URL <http://www.hit-north.or.jp/care/>

介護支援専門員 更新研修（実務経験者） プログラム

前期 56 時間（集合研修 34 時間 45 分・e-ラーニング 21 時間 15 分）＋ 後期 32 時間（e-ラーニング 11 時間 55 分・集合研修 20 時間 05 分）＝計 88 時間履修し修了（免除なしの場合）

カリキュラム改定に伴い研修が長時間化するのを受け、北海道では一部の課目を e-ラーニングで行います。

前期 56 時間

1 集合研修 1 日目（6 時間）

9:00	9:30	10:00	12:10	13:10	17:30	17:50
受付	朝インテ-ション	ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定（120）	昼休み（60分）	ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定（240）	e-ラーニング朝インテ-ション	

2 e-ラーニング 1 （13 時間 15 分）

ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定（165）	介護保険制度及び地域包括ケアシステムの現状（180）
ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の実践（120）	対人個別援助技術及び地域援助技術（60）
ケアマネジメントの演習「リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例（90）」 「入退院時等における医療との連携に関する事例（90）」 「看取り等における看護サービスの活用に関する事例（90）」	

3 集合研修 2～3 日目 （14 時間 45 分）

9:00	12:30	13:30	15:40	15:50	18:00
ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定（195）	昼休み（60分）	ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の実践（120）	休み	対人個別援助技術及び地域援助技術（120）	
9:00	11:40	12:30	15:10	15:20	18:00
ケアマネジメントの演習「リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例」（150）	昼休み（50分）	ケアマネジメントの演習「入退院時等における医療との連携に関する事例」（150）	休み	ケアマネジメントの演習「看取り等における看護サービスの活用に関する事例」（150）	

4 e-ラーニング 2 （8 時間）

ケアマネジメントの実践における倫理（120）	ケアマネジメントの演習「認知症に関する事例（90）」 「家族への支援の視点が必要な事例（90）」 「社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例（90）」 「状態に応じた多様なサービス（地域密着型サービス・施設サービス等）の活用に関する事例（90）」
------------------------	---

5 集合研修 4～5 日目 （14 時間）

9:00	11:40	12:30	15:10	15:20	18:00	
ケアマネジメントの演習「認知症に関する事例」（150）	昼休み（50分）	ケアマネジメントの演習「家族への支援の視点が必要な事例」（150）	休み	ケアマネジメントの演習「社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例」（150）		
9:00	11:40	12:30	14:40	14:50	17:00	17:20
ケアマネジメントの演習「状態に応じた多様なサービス（地域密着型サービス・施設サービス等）の活用に関する事例」（150）	昼休み（50分）	個人での学習及び介護支援専門員相互間の学習（120）	休み	研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り（120）	修了評価	

e-ラーニングとは、インターネットを介して自宅や職場のパソコン等を使って受講する学習方法です。

集合研修とは、指定された日時・会場で受講者が集まって受講する研修方式です。

1 集合研修 1 日目の受講後すぐに e-ラーニングの視聴を開始することができます。

3 集合研修 2～3 日目の 1 週間前までに 2 の 7 課目を e-ラーニングで履修します。未履修の課目がある場合は、原則 3 に進むことはできません。

3 では、2 で学習した内容を踏まえて演習中心の講義を行います。

5 集合研修 4～5 日目の 1 週間前までに 4 の 5 課目を e-ラーニングで履修します。未履修の課目がある場合は、原則 5 に進むことはできません。

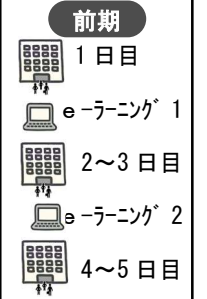
5 では、4 で学習した内容を踏まえて演習中心の講義を行います。

後期免除の方は 5 日目終了後、修了証を手渡しします。免除のない方は、6 に進みます。

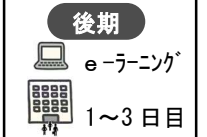
申込みから修了まで
※免除なしの場合

受講申込み
（4/23 まで）

受講決定通知
（5/9 頃）



後期テキスト
送付
（7 集合研修の
約 1 カ月前）



修了

後期

32時間

6 e-ラーニング

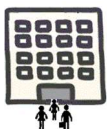
(11時間55分)



介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開(120)
 ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表
 「自己事例の作成要領と事例検討の準備について」(35)
 「リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例」(80)
 「入退院時等における医療との連携に関する事例」(80)
 「看取り等における看護サービスの活用に関する事例」(80)
 「認知症に関する事例」(80)
 「家族への支援の視点が必要な事例」(80)
 「社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例」(80)
 「状態に応じた多様なサービス(地域密着型サービス・施設サービス等)の活用に関する事例」(80)

7 集合研修
1～3日目

(20時間05分)



9:00	9:30	9:50	12:00	12:55	14:10	14:20	17:00
受付	机工介 -作-	介護保険制度及び地域 包括ケアシステムの今 後の展開 (120)	昼休み (55分)	ケアマネジ ムトにおける 実践事例の研究及び 発表 (75)	休 み	ケアマネジ ムトにおける実践事例の研 究及び発表「リハビ リ-テ-ション及び福祉 用具の活用に関する事例」(150)	
9:00	11:40	12:30	15:10	15:20	17:55		
ケアマネジ ムトにおける実践事例の研 究及び発表「入退院時等における 医療との連携に関する事例」 (150)	昼休み (55分)	ケアマネジ ムトにおける実践事例の研 究及び発表「看取り等における看 護サービスの活用に関する事例」 (145)	休 み	ケアマネジ ムトにおける実践事例の研 究及び発表「認知症に関する事 例」(145)			
9:00	11:35	12:25	14:55	15:05	17:35	18:00	
ケアマネジ ムトにおける実践事例の 研究及び発表「家族への支援の 視点が必要な事例」(140)	昼休み (55分)	ケアマネジ ムトにおける実践事例の 研究及び発表「社会資源の活用 に向けた関係機関との連携に関 する事例」(140)	休 み	ケアマネジ ムトにおける実践事例の研 究及び発表「状態に応じた多様な サービス(地域密着型サービス・施設ビ ス等)の活用に関する事例」(140)	修 了 評 価	修 了 式	

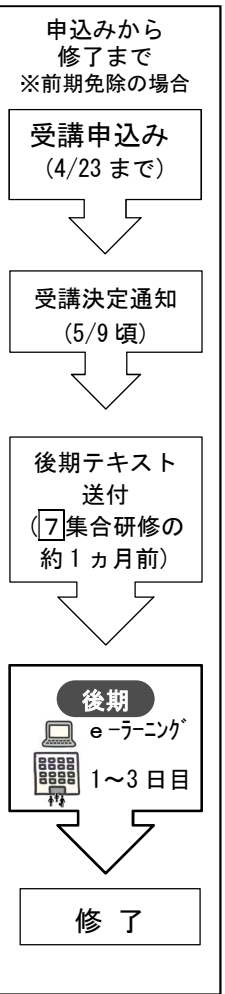
前期免除の方はここから受講を開始します。

7 集合研修の約1か月前に、講義資料を郵送等で事前に配付します。

7 の1週間前までに、6 の8課目をe-ラーニングで履修します。未履修の課目がある場合は、原則7に進むことはできません。

7では、6で学習した内容を踏まえて演習中心の講義を行います。

「ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表」では、自己事例(過去の事例も可)の提出が必要です(後期の初日に提出)。



e-ラーニングについて

- *e-ラーニングでの受講にあたり必要となるパソコン等のインターネット端末、及びインターネット回線は受講者ご自身で用意いただきます。研修開始前までに利用できるようにご準備ください。
- *e-ラーニングは、視聴期間中は24時間、いつでもご都合の良いときに視聴することができます。
- *詳細は弊社ホームページ (URL: <http://www.hit-north.or.jp/care/>) の「e-ラーニング受講に関するよくある質問」をご覧ください。

介護支援専門員 更新研修（実務経験者） 日程表

前 期					後 期				
グループ (定員)	集合研修(1日目)	e-ラー ニング	集合研修(2~3日目)	e-ラー ニング	集合研修(4~5日目)	e-ラー ニング	集合研修(1~3日目)	グループ (定員)	
札幌 1 (144)	平成30年6月5日(火) 北海道自治労会館4階4Fホール (札幌市北区北6条西7丁目)	6/5 ~ 7/10	平成30年7月17日(火)・18日(水) 北海道第二水産ビル8階 会議室 (札幌市中央区北3条西7丁目)	~ 8/16	平成30年8月23日(木)・24日(金) ACU1614大研修室(アスティ45 16F) (札幌市中央区北4条西5丁目)	9/15 ~ 10/16	平成30年10月23日(火)~25日(木) アスティ45ビル4階アスティホール (札幌市中央区北4条西5丁目)	札幌 1 (140)	
札幌 2 (84)	平成30年7月19日(木) かでの27 8階 820 研修室 (札幌市中央区北2条西7丁目)	7/19 ~ 8/20	平成30年8月27日(月)・28日(火) ACU1606大研修室(アスティ45 16F) (札幌市中央区北4条西5丁目)	~ 9/24	平成30年10月1日(月)・2日(火) 北海道建設会館9階 大ホール (札幌市中央区北4条西3丁目)	10/6 ~ 11/8	平成30年11月15日(木)~17日(土) アスティ45ビル4階アスティホール (札幌市中央区北4条西5丁目)	札幌 2 (140)	
札幌 3 (132)	平成30年8月17日(金) かでの27 4階 大会議室 (札幌市中央区北2条西7丁目)	8/17 ~ 9/18	平成30年9月25日(火)・26日(水) アスティ45ビル4階アスティホール (札幌市中央区北4条西5丁目)	~ 10/22	平成30年10月29日(月)・30日(火) アスティ45ビル4階アスティホール (札幌市中央区北4条西5丁目)	11/3 ~ 12/5	平成30年12月12日(水)~14日(金) 北海道第二水産ビル8階大会議室 (札幌市中央区北3条西7丁目)	札幌 3 (140)	
札幌 4 (132)	平成30年10月17日(水) かでの27 4階 大会議室 (札幌市中央区北2条西7丁目)	10/17 ~ 11/19	平成30年11月26日(月)・27日(火) 北海道第二水産ビル8階 会議室 (札幌市中央区北3条西7丁目)	~ 12/13	平成30年12月20日(木)・21日(金) ACU1614大研修室(アスティ45 16F) (札幌市中央区北4条西5丁目)	12/22 ~ 1/22	平成31年1月29日(火)~31日(木) かでの27 4階 大会議室 (札幌市中央区北2条西7丁目)	札幌 4 (126)	
札幌 5 (-)	「後期のみ(前期免除)」の受講者向けの会場です(前期の設定はありません)。					6/23 ~ 7/24	平成30年7月31日(火)~8月2日(木) アスティ45ビル4階アスティホール (札幌市中央区北4条西5丁目)	札幌 5 (140)	
札幌 6 (-)	「後期のみ(前期免除)」の受講者向けの会場です(前期の設定はありません)。					8/3 ~ 9/3	平成30年9月10日(月)~12日(水) 北海道建設会館9階 大ホール (札幌市中央区北4条西3丁目)	札幌 6 (91)	
函館 7 (84)	平成30年6月16日(土) サンリフレ函館2階 大会議室 (函館市大森町2番14号)	6/16 ~ 7/20	平成30年7月27日(金)・28日(土) 函館北洋ビル8階 大ホール (函館市若松町15-7)	~ 8/15	平成30年8月21日(火)・22日(水) 函館北洋ビル8階大ホール (函館市若松町15-7)	9/8 ~ 10/9	平成30年10月16日(火)~18日(木) 函館北洋ビル8階大・小ホール (函館市若松町15-7)	函館 7 (126)	
旭川 8 (120)	平成30年6月19日(火) 旭川大雪クリスタルホール1F 大会議 室(旭川市神楽3条7丁目)	6/19 ~ 7/31	平成30年8月7日(火)・8日(水) 旭川北洋ビル9階 中ホール (旭川市4条通9丁目1703)	~ 9/6	平成30年9月13日(木)・14日(金) 旭川北洋ビル9階 中ホール (旭川市4条通9丁目1703)	9/15 ~ 10/17	平成30年10月24日(水)~26日(金) 旭川北洋ビル8階大ホール (旭川市4条通9丁目1703)	旭川 8 (133)	
旭川 9 (-)	「後期のみ(前期免除)」の受講者向けの会場です(前期の設定はありません)。					8/11 ~ 9/12	平成30年9月19日(水)~21日(金) 旭川北洋ビル8階大ホール (旭川市4条通9丁目1703)	旭川 9 (133)	
北見 10 (84)	平成30年7月4日(水) 北見体育センター1階 講堂 (北見市東陵町27)	7/4 ~ 8/9	平成30年8月17日(金)・18日(土) 北見経済センター1階1号室 (北見市北3条東1丁目)	~ 9/20	平成30年9月27日(木)・28日(金) 北見経済センター2階2号室 (北見市北3条東1丁目)	9/22 ~ 10/24	平成30年10月31日(水)~11月2日(金) 北見経済センター1階1号室 (北見市北3条東1丁目)	北見 10 (91)	
帯広 11 (84)	平成30年7月10日(火) 北海道新聞社帯広支社2F 大ホール (帯広市西4条南9丁目)	7/10 ~ 8/23	平成30年8月30日(木)・31日(金) 帯広経済センター6階大会議室 (帯広市西3条南9丁目1)	~ 9/27	平成30年10月4日(木)・5日(金) 帯広経済センター6階大会議室 (帯広市西3条南9丁目1)	10/13 ~ 11/13	平成30年11月20日(火)~22日(木) とちか館2階「鳳凰の間」 (帯広市西7条南6丁目2)	帯広 11 (133)	
釧路 12 (60)	平成30年6月13日(水) 北海道新聞社釧路支社5階大ホ ール(釧路市黒金町11-5)	6/13 ~ 7/17	平成30年7月24日(火)・25日(水) 北海道新聞社釧路支社5階 大ホール(釧路市黒金町11-5)	~ 8/28	平成30年9月4日(火)・5日(水) 北海道新聞社釧路支社5階 大ホール(釧路市黒金町11-5)	9/1 ~ 10/3	平成30年10月10日(水)~12日(金) 道東経済センター5階大会議室 (釧路市大町1丁目1-1)	釧路 12 (91)	

※「前期免除」でお申込みの方は、札幌5、札幌6、旭川9に限らず、すべての会場から選択できます。「前期」の受講が必要な方は札幌5、札幌6、旭川9は選択できません。

※定員：専門研修ⅠⅡの受講者との合計の人数です。定員を超えた場合は更新研修の受講者を優先する場合があります。

※会場：定員を超えた場合、または申込者が極端に少ないため開催を中止した場合には、他の会場に再調整させていただきます。ご了承ください。

平成30年度 介護支援専門員 更新研修（実務経験者）受講申込書

■受講希望者本人が記入して下さい（正確にご記入ください）。

（記入日 年 月 日）

申込者	ふりがな					性別	1 男	生年	（※西暦）	
	氏名					2 女	月日	19	年	月 日
	介護支援専門員証及び実務経験について	登録番号(8桁)							経験年数(通算)	年 月
		介護支援専門員証の有効期間満了日	年	月	日	※介護支援専門員証（有効期間満了日の記載されたもの）のコピーを添付して下さい。				
	主任介護支援専門員について	あなたは、主任介護支援専門員ですか * 1～3のいずれかに○を付け、1の場合は()に修了年度を記入								
		1 はい（平成____年度に主任介護支援専門員研修を修了）		2 いいえ（今年度の主任介護支援専門員研修を受講予定）		3 いいえ（今年度は主任介護支援専門員研修を受講しない）				
自宅住所	〒□□□□-□□□□				北海道		(市・町・村)			
自宅TEL	-				-		/携帯電話		-	-
勤務先	事業所名及び勤務歴	* 介護支援専門員として配置されている(いた)直近の勤務先と期間を記入してください（記入のない場合は受講不可）。 〔事業所名〕 〔介護支援専門員として勤務していた直近の期間〕平成 年 月～ 年 月 * いずれかに <input checked="" type="checkbox"/> 現在も介護支援専門員として勤務中 <input type="checkbox"/> 現在は介護支援専門員業務をしていない								
	現在の職場	〔事業所名〕（上記と同じ場合は記載不要）								
	所在地	〒□□□□-□□□□				北海道		(市・町・村)		
	TEL/FAX	TEL		-		-		/FAX		-
受講申込み内容	免除希望	1 なし（前期・後期を受講） 2 後期免除（前期のみ受講） 3 前期免除（後期のみ受講） いずれかに○（免除対象者の考え方については募集要領の「3 研修内容・受講料」を参照のこと）。								
	希望の日程	グループ（開催地・番号）			グループ（開催地・番号）					
		第1希望	(開催地)	(番号)	第3希望	(開催地)	(番号)			
所属する事業所の種類 (現在または過去) 該当する種別の番号に○を付けて下さい。	1 居宅介護支援事業所 2 特定施設入居者生活介護に係る居宅サービス事業者 ○地域密着型サービス事業者 [3 小規模多機能型居宅介護 4 看護小規模多機能型居宅介護 5 認知症対応型共同生活介護 6 地域密着型特定施設入居者生活介護 7 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護] ○介護保険施設[8 介護老人福祉施設 9 介護老人保健施設 10 介護療養型医療施設] 11 介護予防特定施設入居者生活介護に係る介護予防サービス事業者 ○地域密着型介護予防サービス事業者[12 介護予防小規模多機能型居宅介護 13 介護予防認知症対応型共同生活介護] 14 介護予防支援事業者 15 地域包括支援センター 【その他】16 上記以外の業種に勤務 17 無職または学生									
主な基礎資格 所有資格の番号すべてに○を付けて下さい。	1 医師 2 歯科医師 3 薬剤師 4 保健師 5 助産師 6 看護師 7 准看護師 8 理学療法士 9 作業療法士 10 あん摩マッサージ指圧師 11 はり師 12 きゅう師 13 栄養士(管理栄養士) 14 義肢装具士 15 言語聴覚士 16 歯科衛生士 17 視能訓練士 18 柔道整復師 19 社会福祉士 20 介護福祉士 21 精神保健福祉士・相談援助従事者 22 その他介護職 23 その他 ()									
身体障がい等のため、受講時の配慮を希望する場合、内容を具体的に記入下さい										

【個人情報について】・本研修の「申込書」等各種添付書類に記載された個人情報については、適正に管理を行い、北海道介護支援専門員更新研修及び名簿登録・修了証明書発行業務以外の目的に使用することはありません。
・申込書等の記載内容に不明な点があり、ご本人にも確認が取れない場合、当会から北海道へ照会を行うことがあります。
・本申込によって介護支援専門員証の登録事項（住所・氏名等）の変更届を行うことはできません。

事務局 使用欄	特記事項	出欠	受講決定	受付日	受付番号